

広臨技ホームページ<http://www.hiroringi.or.jp/>
(ケイタイサイトへ <http://www.hiroringi.or.jp/i/>)

第27回広島県医学検査学会を終えて

第27回広島県医学検査学会
実行委員長 水野 誠士

第27回広島県医学検査学会を3月6日(土)、7日(日)の両日にわたり広島県健康福祉センターにおいてテーマ「地域連携医療へのかけ橋」サブテーマ「標準化をめざして」として開催いたしました。初日朝は小雨が降り参加者が少ないのではと心配しましたが、午後からはその雨も上がり学会参加者数は両日で342名(会員278名、賛助会員29名、その他35名)と多くの方に参加していただきました。

学会に先立ち連絡責任者会議が開催され、板羽会長より日臨技、広臨技活動報告があり、続けて竹本渉外法規部長より現在広臨技が重点をおいている公益活動への取り組みについて報告がありました。

学会は13時50分に板羽会長の開会挨拶から始まりました。初日のシンポジウムでは「標準化の現状と今後の取り組み」と題し血液部門、一般部門、病理細胞部門、生理部門、標準化委員会の各部門より標準化の進行状況と課題について講演をしていただきました。いま医療は病院の機能分担、病診連携、病病連携へと進んでいます。そのなかで検査部門にできることは何かを考える時、標準化が進むことは安心、安全な医療の提供というだけでなく医療費の抑制にもつながり、医療政策の重要な役割を果たすものだと考えます。しかしながら講演にもありましたように、標準化の進捗は部門間の差が大きく、まだまだ多くの課題を抱えている現状を知らされ、今後われわれが取り組んでいくべき方向性を見せていただいたものと考えます。

その後会場をホテルニューヒロデンに移し、懇親会が行われました。広島大学病院 原稔典技師と広島市立広島市民病院 山口真貴子技師のフレッシュな司会のもとに楽しいイベントもあってたいへん盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。

2日目は、午前中一般演題15題の発表があり、会場からの活発な質疑がありましたが座長のスムーズな進行によりほぼ時間通りに進行了しました。お昼にランチョンセミナーとして前日のシンポジウムでは入れることのできなかつた輸血部門の標準化についてオーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス株式会社 岩本 泉氏に「輸血検査の標準化は可能か?」と題し講演をいただきました。

続けて1時30分から一般公開講座として臨床検査のプロモーションに続き、「薬物中毒と検査」と

題し広島大学大学院医歯薬学総合研究科法医学准教授 奈女良昭先生に、巷に蔓延している乱用薬物の怖さとその薬物の検査法について解りやすく講演していただきました。学会終了時には今回の特別企画「優秀演題賞」の発表をしました。これは参与の安松弘光先生が技師会を活気づけたいとの思いから一般演題の中から優秀な発表を表彰したいとの提案をうけて実行委員会で企画させていただいたものです。5名の方に一般演題15題を評価していただき最も評価の高かった演題を発表した施設を表彰するというもので、今回は「急性骨髄性白血病が原因で血液型検査が不一致となった症例」(三浦理恵技師 公立学校共済組合中国中央病院)が受賞されました。中国中央病院の皆様おめでとうございます。

最後になりましたが、学会が大きなトラブルもなく無事終了できましたことは、ご支援ご協力をいただきました一般会員、賛助会員、実行委員会、ボランティアの皆様深く感謝申し上げます。



一般公開講座 奈女良昭先生



大変多くの会員の方が学会参加されました



板羽秀之 学会長



水野誠士 実行委員長



懇親会フレッシュな司会が大好評
山口真貴子さん 原稔典さん

第27回広島県医学検査学会 機器展示にご協力を頂いた賛助会員

- | | |
|----------------------------|---------------|
| アークレイマーケティング株式会社 | フクダ電子広島販売株式会社 |
| 株式会社三和化学研究所 | ラジオメーター株式会社 |
| シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社 | |
| 和光純薬工業株式会社 | 株式会社エバルス |
| 株式会社テクノメディカ | シスメックス株式会社 |
| コメットシステム株式会社 | |

(順不同)

平成 21 年度第 2 回定期(予算)総会開催される

平成 22 年 3 月 7 日 (土) 15:00 より広島県健康福祉センターにおいて平成 21 年度第 2 回定期(予算)総会が開催された。

田中事務局長の司会進行により定期総会に入り、水野副会長の開会の辞に続き、板羽会長が、今年度の広臨技の事業が円滑に進み、各種行事に対する会員の皆様の協力と深いご理解を賜った事への感謝とお礼を述べた。

議長に厚生連広島総合病院の小松浩基(厚生連広島総合病院)技師が選出され、円滑な議事進行のため皆様のご協力を宜しくお願い致しますとの挨拶の後、下記総会役を任命した。

総会役員には、資格審査委員兼議事運営委員に平原智恵美(呉医療センター)、櫛田あけみ(中国中央病院)、和田栄津子(福山市医師会臨床検査センター)、河野雄一(済生会呉病院)、高橋美香(広島通信病院)の 5 名の技師、書記には中島静(広島市立安佐市民病院)、渡部八重子(県立広島病院)の 2 名の技師、議事録署名人には丸川健一(広島市立広島市民病院)、板羽秀之(広島大学病院)の 2 名の技師が任命された。

総会は、総会員数 1,465 名に対し、出席者 64 名、書面表決票 172 名、委任状 841 名、出席者総数 1,077 名で会員の過半数に達し総会が成立すると、平原資格審査委員長の報告および議事運営の説明後、各審議に入った。

第 1 号議案は平成 22 年度事業計画案で、板羽会長から **1) 臨床検査室の強化と臨床に役立つ臨床検査技師教育**(良質な検査室運営によって病院経営の収益向上に寄与し、厳しい医療体制に対応できる検査室作りをバックアップする。臨床をサポートできる臨床検査技師を育成するために生涯教育の充実を図る。) **2) 公益法人体制への移行**(公益社団法人として、国民の健康維持、推進のための臨床検査を重点目標に、公益事業活動を展開する。) **3) 効率的な執行体制の確立**(公益法人認定のためにも、定款改訂、諸規定の見直しを図り、より効率的な業務体制を確立する。) **4) 臨床検査技師の地位向上**(認定技師制度の資格取得者の推進を図り、施設や技師会等で活躍できるように、より充実させて地位向上を目指す。また、AIDS キャンペーン事業等の公益事業を通じて、社会的地位確立を推進する。) **5) 精度管理、標準化、検査データの共有化**(行政及び関連団体と連携強化を図り、精度管理調査の推進、標準化、基準値の統一化を行い地域医療に貢献する。) **6) 組織強化**(各地区との連携による組織強化推進と財政基盤の安定維持を行う。また、小規模病院等の技師会活動に参加できる体制を推進する。) の 6 つの事業方針の提案がされ、引き続き事務局、学術部、経理部、渉外・法規部、組織調査部、広報部より各事業方針の提案がされた。第 2 号議案の平成 22 年度一般会計予算案では小原経理部長より一般会計収支予算書(案)と収支予算書総括表(案)の説明と、広臨技事務所購入費返済原資積立計画(案)の提示がされた。第 1 号議案、第 2 号議案ともに拍手多数で承認された。

第 3 号議案は、選挙管理委員会委員長 熊川良則(広島市医師会検査センター)技師より会長、副会長および監事の無投票当選の決定が報告された。その後、役員推薦委員会委員長 山田純子(マツダ病院)技師より平成 22、23 年度役員推薦案が提示され、拍手で承認された。

小松浩基議長が質疑応答、緊急議案の提示の有無を確認後、技師会の益々の発展と理事への感謝とお礼を述べ、総会役員・書記の解任、丹下副会長の閉会の辞により無事終了した。

平成 22 年度診療報酬改定関係資料(通知)より抜粋

病院勤務医の負担の軽減について

多職種からなるチームによる取組の評価

- 栄養サポートチームによる栄養改善の取組の評価

新

栄養サポートチーム加算 200 点(週1回)

医療安全対策の推進について

医療安全対策の充実

- 感染防止対策チームによる抗菌薬適正使用等の取組の評価

新

感染防止対策加算 100 点(入院初日)

医療機器安全管理の充実

- 医療機器安全管理の評価

改

医療機器安全管理料 1 50 点→ 100 点

医療機器安全管理料 2 1,000 点→1,100 点

検体検査評価の充実について

検体検査管理加算(Ⅳ)の新設

- 大規模病院における手厚い検査体制の評価

新

検体検査管理加算(Ⅳ) 500 点(臨床検査技師 10 名以上)

検体検査実施料の見直し

- 人手のかかる検査等の評価(医療技術評価分科会)

細菌培養同定検査など 約 20 項目を見直し

外来迅速検体検査加算

- 外来受診中に結果が判明し治療方針へ反映される迅速検査の評価

改

外来迅速検体検査加算(5 件まで) 5 点→ 10 点

効率化余地があると思われる領域を適正化する視点

検体検査実施料の適正化について

- 衛生検査所等調査による実勢価格に基づく実施料の見直し

検体検査約 620 項目のうち末梢血液一般検査など約 40 項目を見直し

※平成 22 年度診療報酬改定の詳細は、厚生労働省HPでご確認ください。

平成 21 年度 第 4 回 理事会報告・討議内容議事録

開催日：平成 22 年 1 月 9 日（土） 15：00～17：00

場 所：広臨技事務所

参加者：板羽、水野、足免、丹下、田中、藤上、竹本、小原、矢野、笹谷、米田、河岡、壽川、荒瀬、
播野、平賀、広山、櫛田、巻幡、新川、新田、若林、金子

欠席者：平原

書 記：（組織）笹谷真奈美

《報告事項》

1. 板羽会長より報告

- ・1月25日（月）RCC文化センターでプロモーションコードの説明会がある。
参加希望者は1月12日までに会長に連絡する。

<各部報告>

1. 事務局 田中事務局長より報告

- ・日臨技選挙についてのお礼。
- ・来年度の会費納入の案内・振り込み用紙を発送した。
- ・日臨技より絆創膏が届いた。2、3年前からのものもあり活用してほしい。

2. 学術部 藤上学術部長より報告

- ・来年度改選に伴う部門・領域委員について免疫血清部門以外決定した。
部門長は常務理事会で承認された。
委員としては、生涯教育履修資格取得としているが、取得予定者も意欲の有無で承認している。

3. 経理部 小原経理部長より報告

- ・平成 21 年度の会費納入状況は、継続 1,390 名・新入会員 85 名・県会員 1 名の 1,476 名。
- ・平成 22 年度の会費納入状況は 505 名で約 3/1 の会員が入金している。

4. 渉外法規部 竹本渉外法規部長より報告

- ・HIV 検査相談事業について
12月6日（日）に無事終了した。HIVの検査受検者数は145名、陽性者は0名であった。
NHKのニュースにも取り上げられた。
- ・世界エイズデーに基づく普及啓発キャンペーンについて
12月12日（土）福山でエイズキャンペーンを行った。ボランティア10名で25名の検査を実施した。陽性者は0名であった。
- ・生活習慣病予防啓発に関する事業は、本年度は計画できず断念した。
- ・日臨技の表彰対象者がいれば、1月20日までに連絡してほしい。

5. 組織調査部 笹谷組織部長より報告

- ・1月16日（土）小規模施設への調査報告・意見交換会を広島市民病院で行う。
会長・副会長・常務理事の出席のもと15施設20名参加予定。東部地区は2月21日（日）開催予定。

6. 広報部 矢野広報部長より報告

- ・次回速報資料は、1月15日までに提出してほしい。月末発送予定。

7. 地区理事報告

(1) 広島地区 荒瀬地区理事より報告

- ・特になし。

(2) 呉地区 平原地区理事欠席のため丹下副会長より報告

- ・7回研修会を行った。今年度は後5回予定している。

(3) 東部地区 巻幡・新川・櫛田地区理事より報告

- ・11回研修会を行った。今年度は後3回予定している。2月21日（日）に小規模施設への調査報告を行う。
- ・世界エイズキャンペーンは好評で、今後も続けていきたい。採血方法に問題点があり、検討が必要である。
- ・東部地区学会も盛況であった。（参加者82名）

- (4) 東広島地区 平賀地区理事より報告
- ・11月26日に第8回放射線技師・臨床検査技師研修会「泌尿器科がんのお話」が行われ27名参加。
 - ・2月16日に第9回放射線技師・臨床検査技師研修会「喉頭がんのお話」開催
 - ・3月9日に東広島地区研修会・意見交換会を行う。
- (5) 北部地区 広山地区理事より報告
- ・12月5日に北部研修会を行った。

〈その他の報告事項〉

県学会についての説明 水野副会長より報告

- ・3月6日(土)・3月7日(日)に広島県健康福祉センターで行う。
 - ・特別企画として、安松参与より一般演題の中から優秀演題一題を施設表彰する。総会も開催する。表彰は総会開催前に行う。
- 一般公開講座は、「薬物中毒と検査」の題で奈女良昭先生 広島大学大学院医師薬学総合研究科法医学 准教授。

日臨技への要望事項について

- ・1月23日の日臨技代議員会に板羽会長・水野副会長出席するので要望事項があれば知らせてほしい。検査技師の地位向上のため、医師法に検査技師の名称を入れるよう要望をだす。(板羽会長より)

〈討議事項〉

- ・臨床検査室精度保障認証制度の認証委員について 新田監事より
精度管理基幹施設(廣大・市民病院・県病・日赤・広総)の技師長と、広臨技から丹下副会長の6名が選出され承認された。
- ・情報システム委員会について 足免副会長、若林監事より
広臨技のPC管理・管理に関する若手の育成を目的とする。事務局管理下とする。
- ・事務所維持協力金の返済方法についての説明 田中事務局長より
事務所維持協力金約1,300人分総額約1,300万円を2010年4月1日～2011年3月31日までの期間で返金する。(手順資料有り)
預り証を紛失された方への返金には応じられない。
- ・総会資料 平成22年度事業方針案、平成22年度一般会計予算案、平成22・23年度役員推薦案について(別紙資料有り)
→平成22年度事業方針案、平成22年度一般会計予算案、平成22・23年度役員推薦案について理事会で承認された。
- ・研修会について
研修会時、業者と同じ施設への宿泊はプロモーションコード上問題である。棟が違えばどうかなど確認する。(板羽会長)
研修会点数は懇親会等ではとれない。(水野副会長)
専門の履修率は高いが、基礎部門の履修が低い傾向にある。生涯教育履修率が14%で低い、全国的には上位である。しかし履修率を上げるよう啓蒙する必要がある。

(社) 広島県臨床検査技師会 事務局からのお知らせ

会員の皆様には、いつも技師会の事業にご協力頂きましてありがとうございます。すでに会員の皆様のお手元に平成22年度会費納入用紙が届いていると思います。会費は、3月下旬までの次年度前納制となっていますが、可能な限り早期納入をお願い致します。4月1日の時点で会費納入が無い場合は、自動的に退会となりますのでご注意ください。

問い合わせ先：広臨技事務所 TEL/FAX : (082)502-6011 / (082)502-6031

お詫びと訂正

会誌 No.104 号に掲載しました県会員名簿に間違いがありました。ここに訂正して謹んでお詫び申し上げます。

(誤)

県会員

藤中 泰之

(正)

吉岡 孝行

日本臨床検査同学院からのお知らせ

インターネット英語勉強会の開催

受講対象者	英語論文を読破したい方。 特に一級臨床検査士認定試験受験者にはおすすめです。
主催団体	日本臨床検査同学院
内 容	メールを使用した英語論文の勉強会。 毎月論文の抄録，和訳例を配信します。
期 間	平成 22 年 1 月～12 月，1 年間
受講料	1 年分 3,780 円 (税込) 一括振込み (中途参加でも同額)
申込み期間	申込みは随時受け付けます。 途中参加でも 1 月からの内容をご覧になれます。
日臨技生涯教育 研修制度履修点数	履修点数 基礎 10 点
詳 細 問合先	日本臨床検査同学院 ホームページをご覧ください。 http://clmj.umin.jp/school/index.html

広臨技求人のご案内 (2010. 3. 12 現在)

問合せ先 (社) 広島県臨床検査技師会 事務所 FAX (082)502-6031

技師会ホームページから求人登録をすると求人の詳細をご案内します。

受付 No	受付日	施設形態	所在地区	雇用形態	採用人数	募集業務内容
157	平成 21 年 9 月 8 日	病院	広島市中区	①正社員	1 名	臨床検査、生理検査、超音波、MRI
159	平成 21 年 9 月 29 日	検査センター	呉市	②臨時職員	1 名	生化学検査
161	平成 21 年 10 月 30 日	検査センター	福山市	①正社員	1 名	臨床検査
165	平成 22 年 1 月 6 日	診療所	広島市中区	①正社員	1 名	健診業務
166	平成 22 年 1 月 12 日	病院	呉市	③パート	1 名	臨床検査業務
169	平成 22 年 2 月 3 日	診療所	呉市	③パート	5 名	内科診療検査業務
170	平成 22 年 3 月 3 日	病院	東広島市	②臨時職員	1 名	
170	平成 22 年 3 月 9 日	病院	広島市中区	③パート	1 名	臨床検査業務

随想録

愛犬と私

セントラル病院 山崎 三郎

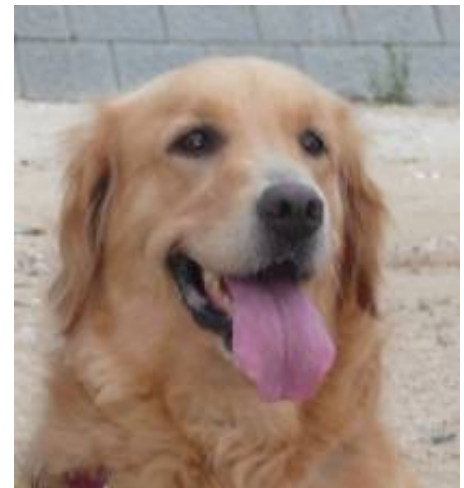
私の出身は京都です。京都の病院に勤めだしたのが三十数年前、広島(尾道市)に移り住んで17年になります。若かりし頃を懐かしく思う今日この頃です。当時私は、心エコー、といっても今とは違いMモード主流の時代で、いかにうまくMモードを記録するかにはまり込んでいました。ホルターの解析も指導医のもと、解析が深夜に及ぶこともしばしばあり、朝から晩まで心電図波形を追い続けていました。検体検査でも夜勤、日曜勤務、呼び出しなど、気がつけば夜が明けていることもよくありました。

そんな私が、いつの間にか定年を数年後に迎える立場になってしまいました。子供たちも(3人います)それぞれ独立し家を出て、子供部屋は空っぽ、妻と二人だけになりました。あるとき、妻に、犬でも飼ってみようかと相談し、じゃーペットショップにでも行こうかと気楽な気持ちで出かけました。このことが後々苦労の始まり、生活が一変してしまうことになるとはその時には夢にも思いませんでした。

ペットショップで一匹の子犬が私を何か訴えるような目で見ている(そう思ったに過ぎない)・・・目が合った瞬間、お店の方に“このワンちゃんください”と口走ってしまいました。1週間後、我が家に待望の子犬(ゴールデンレトリバー、あいちゃんといいます)がやってきましたが、その日から悲惨な日々が始まりました。椅子、ソファ、カーテン、壁、床などあらゆるものを破壊していきます。家の中は、毛だらけもうむちゃくちゃです。シャンプーも大型犬のため、風呂場はボトボト、腰は痛くなるし大変です。リビングもテラスも改装し、ワンちゃん中心の生活になりました。でも、犬ってかわいいですね、チロリンとした目でこちらを見つめ、いつもそばに寄り添ってくれます。

毎朝、私のテーブルの横にチョココンと座り朝食のパンのおすそ分けを待っています。日頃の疲れも飛んじやいますね。散歩していても、常に誰かが話しかけてくれ、そのたびに愛想と尻尾を振り続けています。犬を飼われていない方は、一度飼って見ればいかがですか。

でも、でも、慎重に、慎重に検討されてくださいね、さもないと、とんでもないことになりますよ。



平成 22 年 4 月 行事予定表

1	木	第1回常務理事会	広臨技事務所	18:30~20:30
15	木	呉地区 輸血談話会	呉共済病院 南館 2階第一会議室	18:30~20:00

※ 平成 22 年 4 月の行事予定詳細は別紙、広臨技行事予定表でご確認下さい。